

事業名 **子どものための読書環境整備事業(学校図書館支援事業)**

[0870]

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	子どもの可能性を伸ばす教育の充実	基本事業	教育内容の充実		
部名	教育部	事業開始年度	平成18年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	情報図書館	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市内小中学校
意図	子どもの学校内における読書環境の整備が図られ、より多くの子どもたちが本に親しむことができる。
手段	学校図書館の活動を支援し、学校内の読書環境を整備するため、図書館司書を学校図書館へ派遣する。 学校図書館の分類や本の修理といった基礎的分野への支援を実施するとともに運営の相談に応える。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	市内小中学校数	校	28	28	27	27	
対象指標2							
活動指標1	司書派遣学校数	校	7	6	2	4	
活動指標2							
成果指標1	司書派遣によって増加した貸出冊数	冊	7,751	7,541	2,000	7,541	
成果指標2	司書派遣期間のボランティア活動回数	回	176	70	50	50	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	4,755	4,855	3,856	3,839	0
正職員人件費(B)		千円	1,660	806	652	647	0
総事業費(A)+ (B)		千円	6,415	5,661	4,508	4,486	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ24年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			